

2023年6月30日

## アウディ ジャパン、FCバイエルン来日記念キャンペーン 開始

- アウディショールームでお好きなアウディを撮影、応募すると抽選で観戦チケットが当たる
- FCバイエルンのチームメンバーやマネージメントはアウディの電気自動車e-tronを利用
- AUDI AGは2002年からFCバイエルンをサポート、2011年以降FCバイエルンミュンヘンAGの株主

アウディ ジャパン（東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シューパース）は、7月末のFCバイエルンの来日試合を記念して、全国のアウディ販売店店頭ならびにAudi Japanの公式ホームページ、SNSアカウントから応募いただくと、抽選で観戦チケットなどが当たるキャンペーンを実施します。

FCバイエルンは、欧州を代表するサッカークラブであり、前人未踏のリーグ11連覇、UEFA（欧州サッカー連盟）チャンピオンズリーグ6度制覇を誇る、常に世界最強クラブのひとつに名が上がる名門です。AUDI AGは2002年からこのドイツで最も成功したサッカークラブFCバイエルンをサポートしており、2011年以降、チームのプロフェッショナルなビジネス運営を担当するFCバイエルンミュンヘンAGの株主でもあります。さらにAUDI AGは2021年から、FCバイエルン女子チームのサポートも始め、包括的な協力関係を結んでいます。また2020年9月、アウディとFCバイエルンは、共に持続可能なモビリティへの取り組みも始めており、以来、アウディからクラブへの提供車両は電動モデルとなり、チームメンバーやクラブ CEO オリバー カーンをはじめとする多くのマネージメントは、アウディの電気自動車e-tronを利用しています。

アウディジャパンは、このFCバイエルンの国立競技場における来日試合に先駆けて、全国のアウディショールームでお好きなアウディを撮影してSNSで投稿、さらにQRコードでキャンペーンサイトから応募すると、抽選で試合観戦チケット当たるほか、Audi Japanの公式ホームページ、SNSアカウント（Instagram / Facebook / LINE）からの応募により、抽選でチーム選手のサイン入り公式グッズが当たるキャンペーンを実施します。各プレゼントと応募方法は以下の通りです。

### A. 試合観戦チケット プレゼント

- 40組80人分のチケット（各試合20組40人分）
- アウディショールームでお好きなモデルを撮影 → SNSで投稿  
→ QRコードでキャンペーンサイトから応募、抽選で決定

### B. 選手サイン入りボール / オリジナルボトル プレゼント

- 選手サイン入りボール：7個
- オリジナルボトル：100個
- キャンペーンサイトから応募、抽選で決定

### C. 選手サイン入りユニフォーム / オリジナルタオル プレゼント

- 選手サイン入りユニフォーム：7着
- オリジナルタオル：100枚
- Audi Japanの公式SNSアカウント（Instagram/Facebook/LINE）から応募、抽選で決定

\* 詳しくはFCバイエルンキャンペーン公式サイトをご参照ください。

[https://www.audi.jp/audi\\_summer\\_tour\\_2023](https://www.audi.jp/audi_summer_tour_2023)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



---

アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13 カ国 22 か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界 100 以上の市場に存在しています。2022 年、アウディ グループは、161 万台のアウディ、15,174 台のベントレー、9,233 台のランボルギーニ、および 61,562 台のドゥカティを販売しました。2022 会計年度において、アウディ グループは総収益 61.8 億ユーロ、営業利益 7.6 億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは 2022 年に 87,000 人以上が働き、そのうち 54,000 人以上がドイツの AUDI AG で働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。

---